

オーテイー -Oral Disintegrant- OD錠について

-おくすりの話 vol.09-

薬剤部 田邊 晃子



「お薬を飲むときは、
コップ1杯くらいの水で
飲んでくださいね。」

といつもお願いしています。

しかしお子様や、飲み込みづらさを感じている
患者様などからそのままでは飲めない、
飲みづらいとご相談を受けることがあります。

そんなときお薬を粉にしましょう！と、
ゴマをするみたいにご〜りごりとつぶすと思うでしょうか？
確かに、我々薬剤師がよく行っている仕事です。
でもどんなお薬でも粉にしてしまうのは、ちょっと危険です。

お薬を粉にしてしまうと良くないこと

- ・薬を見分けるマークが消えて、何の薬かわからなくなる
- ・薬の効果が落ちてしまうことがある
- ・湿気や光に耐えられるような外側の工夫や、ゆっくり効果が出るような外側の工夫がとれてしまう
- ・苦味などをカバーしている部分がなくなり、味が悪くなる(せっかくの正露丸糖衣A®を粉にしてしまうようなものです)



最近粉にしなくても飲みづらくないお薬があるんです

水なしで飲めると紹介されているお薬「ストップ®」やあるメーカーが紹介している「RACTAB®技術」などをご存知ですか？
これらの薬剤のことを、**口腔内崩壊錠「OD (Oral Disintegrant) 錠」**といいます。

口の中で唾液または少量の水で溶けるお薬です。

お薬を作るときに細かい穴をあける、
崩れやすくする成分を混ぜて成型する、
などの工夫で写真のように少量の水で
ほろほろと崩れるお薬ができるのです。



このような錠剤が



水ですぐ溶けます

OD錠の いいところ よくないところ

- ◎ 水が無い時でも、水がない場所でも飲める
- ◎ 飲みやすいように味がついているものが多い
- ◎ 薬嫌いでペッと出してしまう人にも飲みやすい(溶けるから出せません)
- ◎ チューブからお薬を飲むときも水で溶かして使える
- ◎ 使う直前まで何の薬か確認ができる
- ◎ 粉にするのに比べて薬の準備にかかる時間が短くなる(薬剤師も楽ちんです)
- × 湿気に弱く薬のシートから出して保存するのは難しい(最近は改善されているOD錠もあります)
袋に1回分の薬をまとめるのも、シートから出してしまうので不向きです
- × 溶ける感じがちょっと気持ち悪い(少量の水で飲むと気にならないようです)
- × 薬のサイズが少し大きくなる



口の中で溶けると効き目がでるのが速いと思いますか？

残念ながらそれはありません。

薬の効果はお薬が腸にまで届き、吸収されてから出るため、
OD錠でも普通の錠剤でも効き目の早さは変わらないのです。

OD錠がある薬はまだ少ないですが、「飲みやすい形」として徐々に増えています。
お薬を飲むににくく感じる事があれば、薬剤師にご相談ください。
お一人お一人により良い形を一緒に考え、ご提案いたします。

